



香南市第1号 野市町の



こども食堂「コトコト」

全国的にも広がりを見せている「子ども食堂」。香南市では市社会福祉協議会が野市町で運営しています。家族や友達と楽しくお昼ごはんを食べたり、遊んだり、宿題をしたりと、子どもたちの「居場所」になることを目標に毎月第1日曜日に開店。そんな「子ども食堂「コトコト」」をご紹介します。

担当 広報編集委員 久保きみ

「コトコト」 始まりました

現在、県内では43カ所で開催されている子ども食堂。市社会福祉協議会では、香南市でもこの取り組みを行いたいと計画。子ども同士が集いの場、子どもを通じた家族や地域の人々の交流の場として、野市町の商店街にあるまちづくり交流館「山崎屋」にて「こども食堂「コトコト」」を6月にオープンしました。

力強い協力体制です

同協議会の呼びかけにより、集まったボランティアの方々、食事作りや、配膳などの作業を引き受けてくださっています。中にはフードコーディネーターとして雑誌やテレビ番組などで料理の監修などを務めていたキャリアを活かし、メニューやレシピ作りを一手に引き受けている頼もしい存在の方も。食材や調味料などは地元を生



産者の方々をはじめ、市内量販店の「Aコープががみ」、サンシャイン香南」が協力してくださり、旬の新鮮な野菜や肉、魚、牛乳などを提供してくれています。開店は毎月第1日曜日の午前11時から午後2時まで。高校生以下の子ども達は無料、大人は200円で食事ができます(大人のみでの利用はできません)。

「おいしい顔」が並びます

取材に伺うと、かわいい黒板にメッセージが書かれた看板が出迎えてくれ、建物の外にも食欲をそそるいい匂いが漂っていました。1階ではスタップの皆さんが手際よく協力しながら調理していらっしゃいます。2階に上がると出来たての料理がテーブルの上に1列に並んでいました。好きな物を自由に取って食べられるバイキング形式で、おかわりももちろんOK。広間には、家族連れや友達と一



緒に食事をしている「おいしい顔」がたくさん並んでいました。「近くやき、ひとりでも来た！」と言つ子や「孫に誘われて初めて来たけど、これからはうんとおい！」と満足顔のおじいちゃんの姿も。

子どもたちの見守り

同協議会の担当、小川公可さんは「この場所が子ども達の居場所になるようにしたいです。そのためにも多くの人に利用してもらいたいし、ボランティアさんもまだまだ募集中です」と笑顔で話されました。今後もたくさんの方々の協力のもと、子ども達の成長を地域で見守り、みんなの交流と憩いの場として活用が広がることでしょう。

お問い合わせ

香南市社会福祉協議会
☎ 57-7300

高知で恋しよ!!
マッチング出張登録・相談コーナー

第12回香南ふれあい祭り、結婚への支援を希望する方の1対1の出会いをサポートする会員制のお引合せシステム「高知で恋しよ!!マッチング」の出張登録会(完全予約制)を行います。また同時に、出会いや結婚に関する相談コーナーも設置します。

日時 11月23日(土) 9時~15時
場所 のいふれあいセンター 3階(第12回香南ふれあい祭り内)

対象(登録) 20歳以上の独身の方(相談コーナー)どなたでも
定員 先着5人
費用 入会登録料 1万円

※相談コーナーは無料
申込み方法 電話でお申し込みください。
申込み問い合わせ 出張会いサポートセンター

☎ 088-821-1808
(日・月曜日/10時~17時、火・木曜日/13時~20時、金・土・祝日は休み)

《広報へのメール》
kouhou@city.kochi.konan.lg.jp
《香南市のホームページ》
http://www.city.kochi.konan.lg.jp

マチイロ
スマホで
広報を見よう
「広報誌」はアプリ名称が「マチイロ」になりました。